

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	デビュープランニング3 (イヤートレーニング)	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	梅澤君枝	実務経験の有無・職種	有・幼児～受験生～大人へのソルフェージュ指導		
学習目的					
この科目を受講する学生には、音感を身に付けることを目標としています。相対音感を持つことができるよう、理論的な知識とともに音の高低を意識し、簡単なメロディーを楽器がなくても正しいピッチで歌える・書けるようにトレーニングを行います。					
到達目標					
リズムの聴奏（楽譜を見つつクラブで正しくリズムが理解できる）・聴音（＃・♭3つまで、16分音符までのメロディーを書きとることができる）、メロディーの聴奏（メロディーを聴いて同じように弾くことができる）・ハーモニー（長3度・短3度の組み立て）の聞き分けができるようにしていきます。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、楽譜の基礎、読譜、イヤートレーニング、ディクテーション、リズムトレーニングなどを相対的に学ぶ。キーボードとメトロノームを使用し、毎回準備の課題を中心にトレーニングし、毎回提出したもので、次の授業に向け準備・解説していく。				
注意点	この授業では、理由のない遅刻・欠席は認めない。また学生間、講師と学生とのコミュニケーション力向上のために、みんなで声を出しハーモニーを作ったり、問題を出し合ったりする機会を増やしていく。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	30%	毎回授業中の成果を評価する		
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画 (1回～15回)					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	楽譜の書き方1	譜面の基本の書き方をマスターする			
2回	楽譜の書き方2	拍子記号の確認			
3回	楽譜の書き方3	音符・休符の確認			
4回	リズム譜を読む1	リズム譜読み・手拍子をリズムを言いながら歌う1			
5回	リズム譜を読む2	複雑なリズム譜読み・手拍子をリズムを言いながら歌う2			
6回	リズム譜を書く	音符を正しく書く 音・棒・はたのバランス			
7回	メロディーの聴き取り1	メロディーのソルフェージュ1 隣同士の音を階名で理解する			
8回	メロディーの聴き取り2	メロディーのソルフェージュ2 離れた音を階名で理解する			
9回	メロディーの書き取り	メロディーの書き取り（聴音）			
10回	リズム・メロディーの聴音	譜面を正しく書く 小節内の音符・休符をバランスよく配置する			
11回	メジャー音階1	相対音感でメジャー音階を歌う＃2つまで			
12回	メジャー音階2	相対音感でメジャー音階を歌う＃・♭2つまで			
13回	マイナー音階1	相対音感でマイナー音階を歌う＃2つまで			
14回	マイナー音階2	相対音感でマイナー音階を歌う＃・♭2つまで			
15回	まとめ	全体のまとめ			